

□ 当社の個人情報保護・コンプライアンス体制状況について

(1) 個人情報保護体制について

◆ 考え方

債権の受託回収業務の譲受及び受託を行う個人情報取扱業者として、関連法規を遵守し、債務者保護を基本姿勢として、債務者等ご本人に関する個人情報及び従業員の個人情報の保護に努めると同時にクライアント様から求められる個人情報の取扱いに関する適切性の確保を企業全体の最重要項目として捉えております。

◆ 個人情報保護に関する社内規則及び規程

個人情報保護を目的として、以下のような規則及び規程を定めております。

【規則及び規程】 合計71ページ

R-01-0001	個人情報保護規程	R-02-0001	個人情報保護管理規則
R-03-0001	入退管理規則	R-04-0001	情報システム管理規則
R-05-0001	委託・受託に関する規則	R-06-0001	個人情報保護教育規程
R-07-0001	個人情報保護監査規程	R-08-0001	苦情・相談受付処理規則
R-09-0001	個人情報保護文書管理規則	R-10-0001	個人情報緊急事態対応規則
R-11-0001	社内個人情報保護取扱規則	R-12-0001	個人情報特定規則

◆ 個人情報保護に対する体制

個人情報を始めとする情報資産のセキュリティ並びに電子データの正確性と安全性を確保するとともに、規程及び規則を実行するために、以下のような体制をとっております。

IDカードの発行	社員証の常時着用	個人情報保管場所の施錠
社員の入退記録	外来者の入退記録	入退場所の制限
休日・夜間の入場制限	入退管理装置の設置	ユーザーIDの設定
パスワードの設定	アクセス制限	ウイルス対策ソフトの導入
Eメールの使用制限	Webページへのアクセス制限	ダウンロード制限 アップロード禁止
ノートPCの制限	電子記憶媒体の使用制限	個人情報授受時のルール決め
個人情報廃棄時のルール決め	ログ管理	入社時守秘義務誓約書の締結

中央債権回収株式会社
代表取締役社長 荒木 宜央 殿

現住所
氏名
(昭和 年 月 日生)

誓約書

このたび、貴社社員として採用されるにあたり、履歴書その他、提出した書類の記載事項に相違ないことを確認し、下記の事項を誠心誠意遵守することを、ここに誓約いたします。

記

- 1 貴社の定めた就業規則に従い、誠実に勤務いたします。
- 2 業務上知り得た秘密事項及び顧客データを在職中及び退職後も他に漏らしません。
- 3 故意、または重大な過失によって、貴社に損害を与えた場合、責任もって賠償いたします。

平成 年 月 日

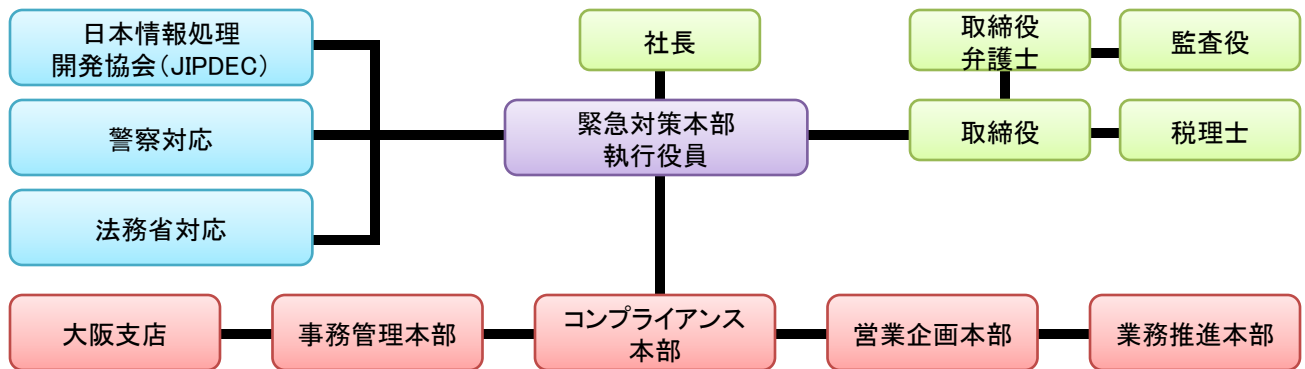
◆ プライバシーマーク

平成19年1月16日にプライバシーマークを取得(平成21年更新)し、弊社策定の個人情報マネジメントシステムを用いて、個人情報保護体制を構築し、運用を行っています。



◆ 緊急対策本部の設置

個人情報保護には万全の保護体制を構築しておりますが、万が一、緊急事態が発生した場合は、個人情報マネジメントシステムに則り、緊急対策本部を設置致します。



◆ 社内研修

今年度の個人情報についての社内研修は、12月を予定しております。

タイムスケジュール	内容	対象
13:00～14:30	当社規程変更点について	全社員(大阪支店社員を含む)
14:30～14:45	休憩	
14:45～16:30	個人情報漏洩事件事例について	全社員(大阪支店社員を含む)
16:30～16:45	休憩	
16:45～17:15	確認テスト実施	全社員(大阪支店社員を含む)
17:15～17:45	質疑応答	全社員(大阪支店社員を含む)

(2)コンプライアンス体制について

◆ 研修

債権回収関連法令及び社内規程の徹底を図るために、以下のような研修を実施しております。研修終了後、確認テスト実施及びロールプレイング研修内容を検証し、PDCAサイクルに基づいて周知徹底を図っています。

社内研修（入社時）

- ・サービサー法基礎研修
- ・業務基礎研修
- ・OJT基礎研修
- ・関連法令基礎研修

社内研修（6ヶ月）

- ・サービサー法実務研修
- ・業務実務研修
- ・OJT実務研修
- ・LSアセットマネージャー研修検定

社内研修（12ヶ月）

- ・サービサー法応用研修
- ・業務応用研修
- ・OJT応用研修
- ・法務実務研修

※ 12ヶ月研修終了後は、サービサー協会研修受講後に、適時社内研修を実施しております。

本受託業務前研修

- ・受託業務内容研修
- ・関連法令研修
- ・確認テスト実施
- ・ロールプレイング研修

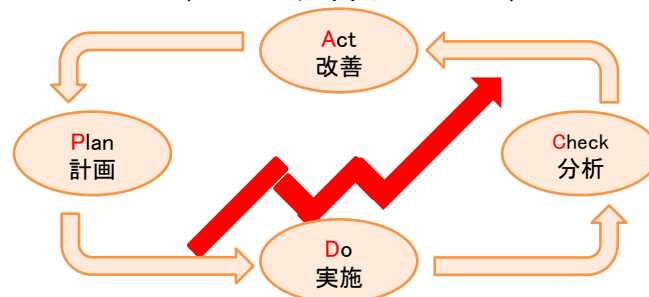
関連法令

- ・債権回収業に関する特別措置法（サービサー法）
- ・貸金業法
- ・割賦販売法
- ・探偵業法
- ・個人情報保護法

◆ PDCAサイクル

Plan（計画）、Do（実行）、Check（分析）、Act（改善）の4段階を順次行い、最後のActを次のPDCAサイクルに繋げ、継続的に業務改善を行う考え方です。

（PDCAサイクル フロー）



◆ 内部監査

コンプライアンス遵守及び社内規程運用状況確認の為に、定期的にコンプライアンス部による内部監査を実施しております。

監査部署	業務内容
債権管理課	債権管理回収担当部署（本受託業務担当）
車両引揚課	車両引揚を伴う債権管理回収担当部署
大阪支店	債権管理回収・車両引揚に伴う債権管理回収
調査課	現地訪問(本受託業務担当)
営業企画課	営業
経理・総務課	経理・総務
システム課	システム開発及び保守管理

(3) その他

◆ トラブル防止

当社では、対象者とのトラブル防止の為に、以下のような規程・体制を整えています。

